

JDDW2020 第100回日本消化器内視鏡学会総会 市民公開講座レポート

JDDW2020 第100回日本消化器内視鏡学会総会 市民公開講座を2020年10月7日～20日の期間でオンデマンド配信にて開催致しました。

テーマとして「最新の内視鏡でお腹の中を覗いてみよう！」と題しまして9名の先生方にご講演を賜りました。web配信するという新しい形での市民公開講座でしたが100名を超える市民の方の視聴を頂きました。



**第100回
日本消化器内視鏡学会総会
市民公開講座 WEB開催**

配信期間 **10月7日水～20日火 予定**

会長 河合 隆 (東京医科大学病院 消化器内視鏡学 主任教授)

テーマ / **最新の内視鏡でお腹の中を覗いてみよう!**

参加費 無料
事前申し込み 必要

プログラム

開会の辞 / 河合 隆 (第100回日本消化器内視鏡学会総会 会長) 司会 / 三木 保 (東京医科大学病院 教授) 講演1「変わりゆく消化器内視鏡診療と未来展望」 司会 / 河合 隆 (第100回日本消化器内視鏡学会総会 会長) 演者 / 田尻 久雄 (東京慈恵会医科大学 先進内視鏡治療研究講座 教授) 講演2「経腸内視鏡の進歩」 司会 / 原田 啓治 (山形大学病院 院長 東京医科大学病院 兼任教授) 司会 / 河合 隆 (東京医科大学病院 消化器内視鏡学 主任教授) 講演3「食道がんの予防と治療」 司会 / 河地 茂行 (東京医科大学 八王子医療センター 消化器外科・移植外科 主任教授) 演者 / 太田 昌洋 (東京医科大学病院 消化器外科・小児科 講師)	講演4「食道アカラシアと逆流性食道炎の内視鏡治療」 司会 / 土田 明彦 (東京医科大学病院 消化器外科・小児科 主任教授) 演者 / 井上 明洋 (昭和大学 江東豊洲病院 消化器センター 教授) 講演5「胃がんの予防と治療」 司会 / 上村 直実 (国立国際医療研究センター・国府台病院 名譽院長 東京医科大学病院 兼任教授) 演者 / 杉本 光繁 (東京医科大学病院 消化器内視鏡学 教授) 講演6「大腸がんの予防と治療における内視鏡の役割」 司会 / 藤又 健次 (東京医科大学病院 消化器外科・小児科 教授) 演者 / 福澤 誠克 (東京医科大学病院 消化器内科 准教授) 講演7「胆管がんの予防と治療」 司会 / 永川 裕一 (東京医科大学病院 消化器外科・小児科 准教授) 演者 / 祖父尼 淳 (東京医科大学病院 消化器内科 准教授) 講演8「胆嚢がんの予防と治療」 司会 / 鈴木 修司 (東京医科大学病院 消化器外科 主任教授) 演者 / 糸井 隆夫 (東京医科大学病院 副院長 消化器内科 主任教授) 講演9「腸内細菌と健康」 司会 / 池上 正 (東京医科大学病院 消化器内科 教授) 演者 / 永田 尚 (東京医科大学病院 消化器内視鏡学 准教授) 閉会の辞 / 河合 隆 (第100回日本消化器内視鏡学会総会 会長)
--	--

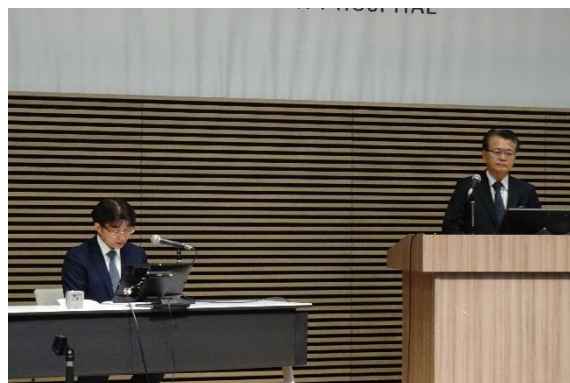
9月13日の開催はWEB開催(オンデマンド配信)へ変更となりました。
新型コロナウイルス感染症拡大による現在の社会情勢を鑑みWEB開催といたします。
視聴には、インターネット環境とPCをご用意ください。
視聴のお申込をいただいた方々へ、視聴用のIDとパスワードを10月上旬にお知らせいたします。

お問い合わせ先 第100回 日本消化器内視鏡学会総会 市民公開講座運営事務局
〒113-8503 東京都文京区本郷4-1-5 東京医科大学 総合研修センター プラザ1F 115号室
TEL: 03-6861-8084 E-mail: 100-jpes-colice@pwc.jp

左: 三木病院長(当時)からのご挨拶の様子、
司会の土屋先生と

講演1は田尻久雄先生(東京慈恵会医科大学 先進内視鏡治療研究講座 教授)より「変わりゆく消化器内視鏡診療と未来展望」について講演頂きました。消化器疾患構造の変遷とAIを活用した内視鏡診断を含めた画像診断技術の発展、内視鏡治療の技術革新、今後に必要なとされる技術・機器開発を見据え、過去の延長線上ではなく新たな世界を感じられるよう目標を立てて実現に邁進している、と力強いメッセージを頂きました。

右: 田尻先生と司会の河合先生



講演 2 は河合隆先生（東京医科大学 消化器内視鏡学分野 主任教授）より「経鼻内視鏡の進歩」を講演頂きました。H.pylori 感染率のピークが高齢者にあり，胃癌の罹患・死亡率いずれも高齢者が中心になってきていること．細径経鼻内視鏡も第三世代がスタートし，解像度も向上して経口内視鏡に遜色ない画像が得られるように進化したことをお話し頂きました。



上：河合先生と司会の原田先生



上：太田先生と司会の河地先生

講演 3 は太田喜洋先生（東京医科大学 消化器・小児外科学分野 講師）より「食道がんの予防と治療」を講演頂きました。食道癌の特徴，特にリスク因子と禁煙や節酒といった予防，内視鏡を中心とした診断方法と進行度，進行度別の多様な治療法をわかりやすく解説頂きました。

講演 4 は井上晴洋先生（日本消化器内視鏡学会理事長・昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 教授）より，「食道アカラシアと逆流性食道炎の内視鏡治療」について講演頂きました。食道アカラシアと逆流性食道炎の病態と，従来は外科手術で行っていた治療が，

POEM などの内視鏡治療も可能になってきていることを解説頂きました。



右：井上先生と司会の土田先生



上：杉本先生と司会の上村先生

講演 5 は杉本光繁先生（東京医科大学 消化器内視鏡学分野 教授）より、「胃がんの予防と治療」についてご講演頂きました。胃がんの早期発見のために毎年検診を受ける大切さや除菌治療で癌の発生率は低下し、特に若い時に除菌を行った方が治療効果は高いことなど、市民の皆様にはわかりやすく解説いただきました。

講演 6 は福澤誠克先生（東京医科大学 消化器内科学分野 准教授）より「大腸がんの予防と治療における内視鏡の役割」を講演頂きました。実際の内視鏡検査治療の様子を解説しつつ、体は健康な状態でも、大腸がん予防のためには定期的な便潜血検査を受けることが重要で、特に血便や腹部症状がある場合には一度大腸内視鏡検査を検討しましょうと啓蒙して頂きました。

右：福澤先生と司会の勝又先生



上：祖父尼先生と司会の永川先生

講演 7 は祖父尼淳先生（東京医科大学 消化器内科学分野 准教授）より、「膵がんの予防と治療」について講演頂きました。膵がんのリスク因子や実際の診断方法、特に予後の比較的良いと言われる小さな膵がんを見つけるには超音波内視鏡が有用であること、化学療法の実際、さらには低侵襲治療である強力集束超音波療法（HIFU）の最新の知見について解説頂きました。



上：糸井先生と司会の鈴木先生

講演 8 は糸井隆夫先生（東京医科大学 消化器内科学分野 主任教授）より、「胆嚢がんの予防と治療」について講演頂きました。胆嚢がんの主な危険因子から実際の診断方法や治療、そして最後に胆嚢がんを避けるための生活習慣や、年に 1 回の腹部超音波（エコー）検査を受けることが望ましい、検診（エコーなど）で異常があれば専門医を受診する、といった日々の役立つお話を頂きました。



上：永田先生と司会の池上先生

講演 9 は永田尚義先生（東京医科大学 消化器内視鏡学分野 准教授）より、「腸内細菌と健康」について講演頂きました。腸内細菌は免疫細胞とやりとりしてヒトの健康維持や病気の予防に重要、腸内細菌は国や民族で異なるが、日本人の腸内細菌は短鎖脂肪酸やビタミンを作るのが得意、腸内細菌のバランスが崩れると病気を発症し、薬による最も影響が強く、その他に食事、体重、飲酒、喫煙にも影響されると毎日の生活に有用な情報を講演頂きました。

今回は COVID-19 感染拡大に伴い、実際に市民の皆様から直接質問やご意見を頂くことは叶いませんでした。一刻も早い新型コロナウイルス感染の収束を願い、市民公開講座の報告と致します。

文責：濱田麻梨子